

# 肝炎対策の推進

## 【肝炎対策関連予算(厚生労働省分)】

平成23年度 238億円(うち特別要望枠分 40億円)

### 1. 肝炎治療促進のための環境整備 152億円

- 肝炎治療に関する医療費助成の継続実施
  - ・ インターフェロン治療又は核酸アナログ製剤治療を必要とするB型及びC型肝炎患者がその治療を受けられるよう、引き続き、医療費を助成する。
- ☆ 適切な治療への連携(1億円)
  - ・ 肝炎の治療に必要な情報等を記載した手帳の配布や健康管理担当者等が肝炎に対する知識を習得することで、未治療者等を適切な治療へつなげる。

### 2. 肝炎ウイルス検査の促進 55億円

- 保健所における肝炎ウイルス検査の受診勧奨と検査体制の整備
  - ・ 検査未受検者の解消を図るため、利便性に配慮した検査体制を整備する。  
※ 緊急肝炎ウイルス検査事業の延長。
- 市町村等における肝炎ウイルス検査等の実施
- ☆ 個々人のニーズに応じたサービスの提供に向けた新たな取組(33億円)
  - ・ 出張型の検査を行うことにより、個別の受検機会を提供する。(出前検診)
  - ・ 検診受検に係る自己負担の軽減が可能な個別勧奨メニューを追加。

### 3. 健康管理の推進と安全・安心の肝炎治療の推進、肝硬変・肝がん患者への対応 7億円

- 診療体制の整備の拡充
  - ・ 都道府県において、中核医療施設として「肝疾患診療連携拠点病院」を整備し、患者、キャリア等からの相談等に対応する体制(相談センターを整備するとともに、国が設置した「肝炎情報センター」において、これら拠点病院を支援する。
- 肝硬変・肝がん患者に対する心身両面のケア、医師に対する研修の実施

### 4. 国民に対する正しい知識の普及 2億円

- 職場や地域などあらゆる方面への正しい知識の普及
- ☆ 検査の受検促進などに資する肝炎検査の受検状況等の実態把握(1億円)

### 5. 研究の推進 21億円

- 肝炎研究7カ年戦略の推進
  - ・ 「肝炎研究7カ年戦略」を踏まえ、肝疾患の新たな治療方法等の研究開発を推進する。
- ☆ 健康長寿社会実現のためのライフ・イノベーションプロジェクト(うち肝炎関連分野)
  - ・ 肝炎感染予防ガイドラインの策定等、肝炎総合対策を推進するための基盤に資する行政的研究を実施する。(5億円)